

世界の民族衣装展 **グアテマラ**

～四角い形のブラウスと頭飾り～



今年度 第1回の世界の民族衣装展は「グアテマラ～四角い形のブラウスと頭飾り～」と題し、グアテマラの女性用ブラウスと髪飾りをご紹介します。

ウィピルと呼ばれる女性用のブラウスは、四角い形で頭から被って着る貫頭衣型の衣装です。長方形に織った布を1枚または2～3枚を接ぎ合せ、頭と腕を通す部分は縫わずに開けておきます。ウィピルには幾何学文様や動植物などの様々な文様が織りや刺繍で施され、地域ごとに特徴のある文様となっています。シンタやトコヤルと呼ばれる女性用の頭飾りは、ベルト状の長い織物で髪に編み込んだり巻き付けたりして頭を飾るようになっています。現在ではリボンと髪の毛を三つ編みにする手軽な方法が増えてはいますが、元々は、髪を伸ばし手入れをしてシンタで頭を飾ることで、悪霊から身を守ると信じられていました。シンタには、細長く長い物やストールのように幅の広い物、房飾りのついたものや細かい文様が織り込まれたものなどがあり、巻き方にもそれぞれ特徴があります。

染織資料展では、代々受け継がれてきた衣装の技法や色彩等、美しく素晴らしい染織資料をご紹介します。是非この機会にご覧ください。

令和4年6月15日（水）～ 7月24日（日）

会場 桐生地域地場産業振興センター
4階「資料展示ホール」

開催時間 10:00～16:00

休館日 月曜日 入場料 無料



※ 今後の諸事情により会期の変更または中止となる場合がございます。